

北海道の子どもの生活と貧困

北海道大学・北海道と札幌市による大規模調査に基づくフォーラム「子どもの貧困を考える」（表面参照）に先立ち、テーマを絞った連続フォーラムを開催します。調査の企画、分析にあたっている研究者が、それぞれの専門領域から調査結果を分析し、皆さんとともに子どもの貧困について考えたいと思います。ぜひご参加ください。

申込不要

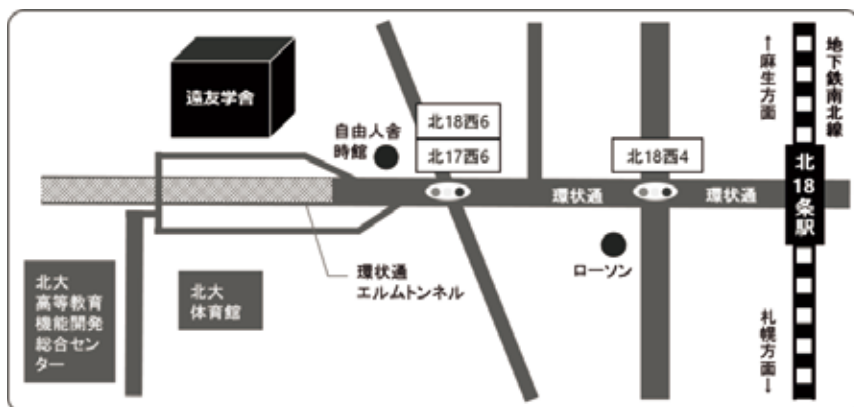
当日先着**100名**

会場 北海道大学内遠友学舎

(札幌市北区北18西6 地下鉄南北線「北18条」駅徒歩10分)

対象 関心のある方どなたでも

参加費 無料



■主催 北海道大学大学院教育学研究院
「子どもの生活実態調査」研究班

■共催 北海道大学大学院教育学研究院
附属子ども発達臨床研究センター

■後援 北海道、札幌市、北海道新聞社

第1回

テーマ

家族・生活

11月23日(木) 10:00~12:10

子どもの貧困研究の枠組みと課題
子育て家族の仕事と家計

松本 伊智朗 (北海道大学・教育福祉論)

鳥山 まどか (北海道大学・教育福祉論)

第2回

テーマ

子育て・健康

11月23日(木) 13:00~15:10

乳幼児期の子育てと環境
子どもと家族の健康と疾病・障害

川田 学 (北海道大学・乳幼児発達論)

関 あゆみ (北海道大学・学習神経心理学)

第3回

テーマ

学校・進学

11月30日(木) 18:20~20:30

子どもの学びと学級
進学・所得・地域

大谷 和大 (北海道大学・教育心理学)

上山 浩次郎 (北海道大学・教育社会学)

第4回

テーマ

経験・発達

12月7日(木) 18:20~20:30

子ども期の生活と経験
子どもの貧困と発達

大澤 真平 (札幌学院大学・児童福祉論)

加藤 弘通 (北海道大学・発達心理学)



子連れ参加を歓迎します。
会場には子どものためのスペースを用意します。
託児ではありませんが、保育スタッフや大学生のボランティアもいます。



建物入口にはスロープがあります。
館内はフラットです。
広い多目的トイレもあります。